

御園橋改築事業について

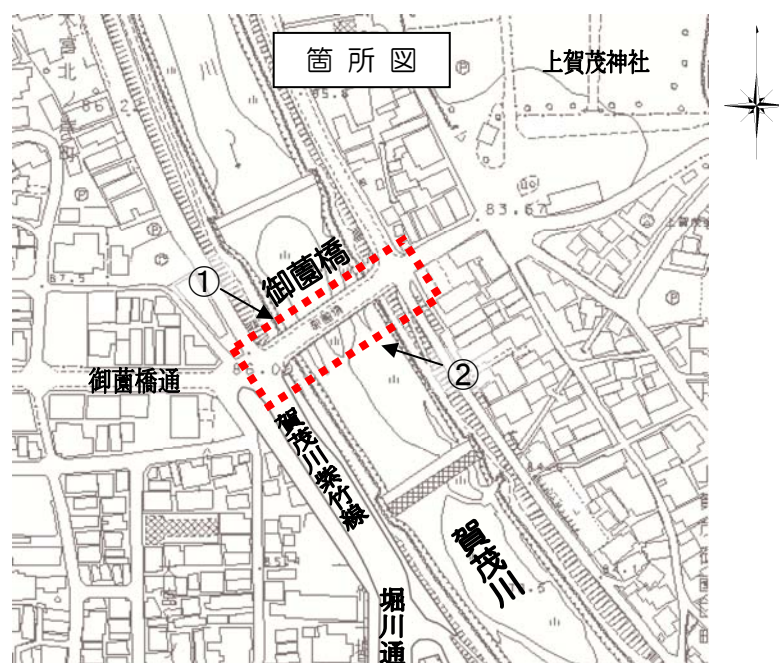
○事業概要

御園橋は、災害時における緊急輸送道路に指定されており、耐震性能の確保が急がれている重要な橋梁であるが、昭和12年の架設から70年以上が経過しているうえに、通過する自動車及び歩行者の通行量はともに多く、加えて周囲の交差点及び道路の形状が複雑であるため、慢性的な渋滞箇所となっている。また、本橋は、上賀茂神社に隣接し、葵祭の巡行の後を飾るなど、歴史的な意味合いが強く、デザインについても、景観や周辺環境との調和が求められる。

以上のことから、橋りょうの架替え及び拡幅と、東側の道路拡幅を実施することで、歩行者等の安全性の確保や道路交通の円滑化を図り、また、耐震性能を向上させ、あわせて景観の向上を図るものである。

(参考) 御園橋の概要

- 橋 長：L=70m
- 計画幅員：W=23m (現況幅員W=10.6m)
(車道：3.25m×4車線+路肩0.5m×2, 歩道：4.5m×2)



①右岸上流側より

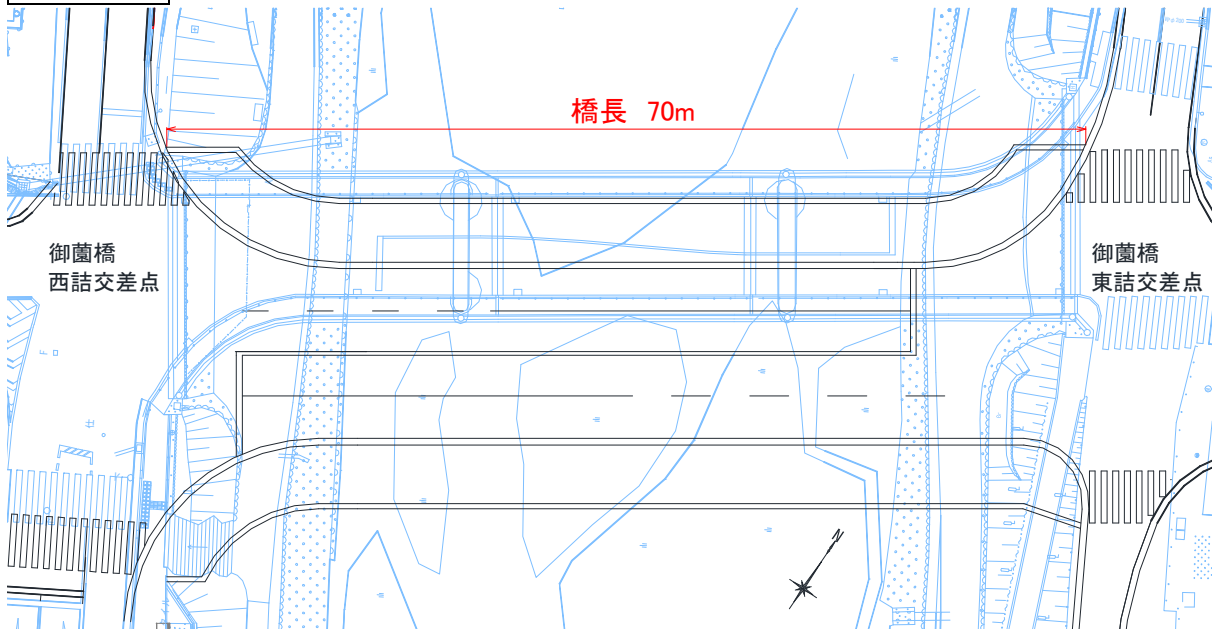


②左岸下流側より



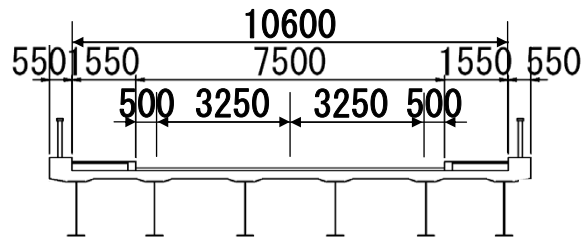
○橋りょう計画案

平面図

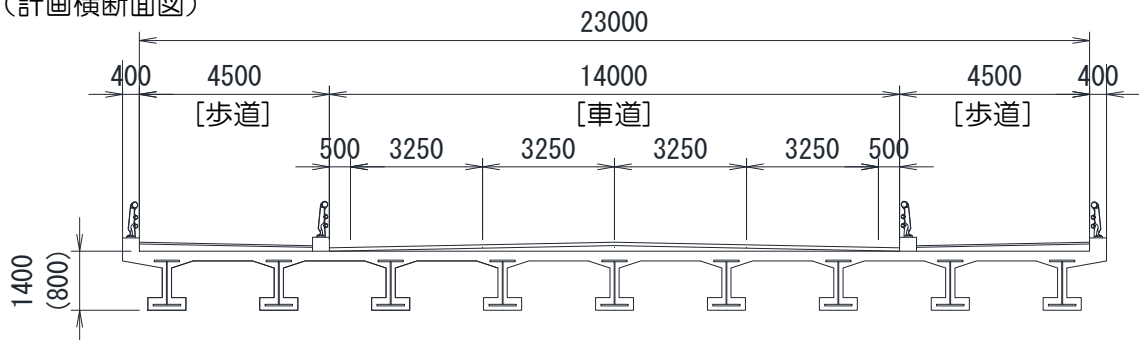


横断面図

(現況横断面図)



(計画横断面図)



() は桁端部を示す。

側面図

